

■特別支援教育特別専攻科（特別支援教育専攻）

入学者の受入れに関する方針【アドミッション・ポリシー】

愛知教育大学は、広域の拠点的役割をはたす教育大学として、人間理解と真理探究に努め、教育が直面する現代的課題への対応力を有し、子どもたちの未来を拓くことができる豊かな人間性と確かな実践力を身につけた専門職業人の養成を使命としています。

特別支援教育特別専攻科（特別支援教育専攻）では、子どもたちの障害の多様化、重度化、重複化が進む特別支援教育現場に対応するため、知的障害、肢体不自由、病弱に関する充実した専門教育を通して、実践的な指導力のある教員の養成をめざします。

そこで、次のような人を求めています。

- ◎障害のある子どもの成長・発達に喜びを感じられる特別支援教育に関わる教員を目指す強い意志と情熱を持つ人
- ◎特別支援教育に関わる教員として必要な基礎学力があり、高い教育実践力を身に付けようとする意欲にあふれる人
- ◎主体性をもって多様な人々と協働できる人

（入学者選抜の基本方針）

一般選抜、及び教育委員会派遣現職教員等を対象とした特例措置選抜を行いません。

一般選抜においては、特別支援教育に関わる教員となるにふさわしい知識、技能、適性、資質、意欲、態度を筆記試験、小論文、最終出身学校の成績証明書ではかり、総合的に評価します。

特例措置選抜においては、筆記試験は課さず、小論文、口述試験、最終出身学校の成績証明書により総合的に評価します。